

七夕飾りを作ったよ

7月5日（木）、子育て支援センターで未就園児を対象とした七夕会が行われ、地域の方の指導を受けながら、親子で楽しく七夕飾りを作りました。

なお、この日は人権擁護委員による創作劇も行われました。

広報いびがわ 2018年7月25日発行 No.162



Contents

■特集 いびがわマラソン情報	2
■特集 揖斐川町海外戦略推進情報	3
■特集 チャレンジ「家庭可燃ごみ 10%減量化作戦」その2	4
■まちの話題	5
■図書館だより	7
■生涯学習の広場	8

■キッズコーナー	10
■議会だより	12
■健幸にこここコーナー	18
■Information Room	19
■岐阜県からのお知らせ	24
■窓口だより	25
■裏表紙	

大自然の中、あたたかいおもてなしの大会を、支える側で味わってみませんか？

いびがわマラソン 一般ボランティア募集



■受付期間 / 平成30年

8月1日(水)～8月31日(金)

個人でも、2～5名程度のグループでもOK!

※15歳以上の方(中学生は参加不可)

いびがわマラソンは、地域や企業・学校などの方のボランティアに支えていただいています。今年31回目を迎えられたのは、大勢のボランティアの皆さんが、いびがわの温かい雰囲気、おもてなしの心をランナーの皆さんに伝えてくださったおかげです。

そんな中、以前から一般の方もボランティアで参加したいという温かい声をいただいており、前大会(第30回)より一般ボランティアの皆さんを募集しております。大勢の皆さんで支えることで、よりよい大会を創り上げたいと思います。

田舎の大会で、アクセスも決してよくはありませんが、大自然の中で温かいおもてなしの大会を、支える側で味わってみませんか？



全国から集まるランナー
「あなたの笑顔を添えて
サポートしませんか？」

■募集要項

募集期間／8月1日(水)～8月31日(金)

募集定員／250名

申込区分／①個人 ②グループ：2～5名で同じ活動を希望される方 ※グループの場合も、全員の方にボランティア説明会に参加していただきます。

申込条件／15歳以上の方(中学生は参加不可)

※未成年者の方は、保護者の同意を得てお申込みください。活動日に指定の場所、時間で活動が可能であること。主催者が指定する日に、本人が説明会に参加できること。その他、主催者が定めるボランティア参加の注意事項を遵守し、活動できること。

募集区分／下記のとおり

日	区	内 容	時間 / 場所	募集人数
11/11 (日)	A	参加賞渡し	7:00～15:00 メイン会場	30名
	B	荷物預かり	8:00～16:00 メイン会場	30名
	C	完走証(速報)交付	11:00～16:00 ゴール会場	30名
	D	完走記念品渡し	11:00～16:00 ゴール会場	100名
	E	給 水	9:00～13:00 久瀬振興事務所前	20名
	F		9:00～16:00 井ノ口橋付近	20名
	G	駐車場	5:45～10:00 各駐車場 (市場グラウンドほか)	20名

お申込み／いびがわマラソン事務局まで、電話もしくはE-mailでお申込みください。

支給物品／昼食(弁当とお茶)・ボランティア活動証明書 ※いびがわマラソンでは、ウェアは再利用するため貸与とし、ボランティア活動終了後に返却していただきます。 ※交通費・その他報酬の支給はございません。

注意事項／①活動中の早退、途中からの参加はできません。休憩は適宜、交代でとっていただく予定です。 ②活動日に荷物を預かる場所はあります。貴重品を含め、荷物は各自で管理し、盗難や紛失に関しては、主催者は一切の責任を負いません。 ③当日は、主催者が指定するウェアを着用します。動きやすい服装で活動場所に集合してください。また、寒暖・雨天対策は各自で行ってください。 ④活動場所A～D(メイン会場、ゴール)付近には、駐車場のご用意はありません。当日の交通手段、経路の確認は各自で行ってください。

保 険／事故やケガがあった場合は、保険の適応範囲内で対応します。ただし、主催者の指示に遵守しなかった場合や不適切と判断された場合には、適用することができません。

個人情報の取り扱いについて／ボランティア活動中の映像・写真・記事・記録等の、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権、肖像権は、主催者に属します。

特 典 ボランティア参加3回で、いびがわマラソンに優先エントリーできます。(1回)

町内・町外は問いません。

皆さんの周りでボランティアに参加したい方がみえたら、是非一緒にご応募ください。

ボランティア活動までのスケジュール

①募集

8月1日(水)
～8月31日(金)

②説明会のご案内

10月中旬

③ボランティア説明会

10月30日(火)
～11月2日(金)予定

※いずれか指定のあった日に
ご参加ください

④ボランティア活動日

大会当日 11月11日(日)

揖斐川町に外国人観光客を！ 揖斐川町海外戦略推進

揖斐祭りやいびがわマラソン、華厳寺などで、外国人を見ることが増えてきました。

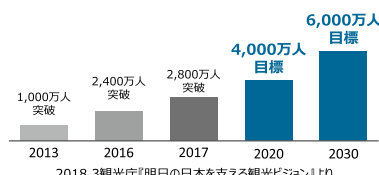
近年、日本を訪れる外国人観光客は、下表のように急増しており、観光庁は2年後には、4千万人を目標値としています。これは、スマートフォン（格安航空会社）の普及やLCC（格安航空会社）の登場のほか、観光庁が「観光が日本の強い経済力を取り戻すための極めて重要な成長分野」として様々な政策に取り組んできたことによるもので、今年6月には、「住宅宿泊事業法（通称：民泊新法）」が施行されるなど、今後もさらなる政策が展開されます。

外国人観光客は、日本の主要観光地のほかに「ありのままの日本の原風景や暮らし」を求める方も増えてきており、日本人が魅力に気が付かないような全国各地の田舎で外国人を見かけるようになってきました。

揖斐川町には、この「ありのままの日本の原風景や暮らし」が残っています。訪日外国人観光客を受け入れ、地域として「稼げる」大きなチャンスがあることから、海外戦略を推進する新たな取り組みをはじめました。



訪日外国人旅行者数



海外戦略推進勉強会を開催

6月18日（月）役場にて、（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会長の堀泰則氏をお招きし、『外国人観光客が安心して一人歩きできるまちづくり』国際観光都市「飛騨高山」をテーマとした勉強会を開催し、議員、観光協会、商工会など約100人が参加しました。

堀協会長は、「高山市や飛騨市は、行政、民間とも外国人観光客の受け入れに取り組んで、交通の便は決してよくないものの、今では日本を代表する外国人の訪問地となった。揖斐川町にも、外国人にとつての魅力となりうる可能性を秘めているものが多く残っているのだから、ぜひ前向きに取り組んで、行政の枠を超えて広域的に盛り上げていきましょう。」と話されました。



▲議員、観光協会、商工会など約100人が参加しました



▲「揖斐川町にも多くのチャンスがあります」と話される堀会長

外国人観光客受け入れ環境整備事業費に関する補助を実施！

揖斐川町では、外国人観光客の誘客促進を図るため、当該外国人観光客の受入態勢の整備などのインバウンド推進に取り組もうとする店舗や宿泊施設など、受入環境整備を実施する町内の観光関連事業者などに対して、整備に要する経費の一部を補助します！

受入環境整備支援

★支援メニュー★

① Wi-Fi環境整備事業

宿泊施設などが行うWi-Fi機器購入や設置に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）



② 多言語化整備事業

宿泊施設などが行う外国語HP開設、外国語案内表示、施設パンフレット翻訳などに係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）

③ トイレ洋式化事業

宿泊施設、飲食店などが行うトイレ洋式化に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）



④ 決済端末導入準備事業

町内観光関連事業者が行う電子決済端末などの機器の購入や設置に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額2.5万円）

⑤ 地域連携関連施設新築等事業

町内において地域振興、インバウンド施策に資する建物などの新築または改修などを行う場合の事業費に係る経費の2分の1以内の額を補助します。（新築分：限度額100万円、改修分：限度額50万円）



※なお、これら補助に関する詳細は、役場商工観光課 TEL22-2111（内線330、331）にお尋ねください。

岐阜県でも同様の補助制度があり、同時に活用ができて補助金を受けることができます！！

◎岐阜県の補助制度として、①Wi-Fi環境整備事業（限度額20万円）、②多言語化整備事業（限度額20万円）、③トイレ洋式化事業（限度額20万円）、④決済端末導入準備事業（限度額5万円）となっています。

なお、詳細はウェブサイト「<http://pref.gifu.lg.jp/sangyo/kanko/honichi/11335/bosyuu.html>」をご覧ください。

はじめませんか～生ごみを生分解して堆肥に～

生ごみの堆肥化について

水切りをした生ごみを、可燃ごみとして出していないですか？生ごみは資源として循環させることができます。今月は、生ごみを堆肥化し、家庭で処理する方法を紹介します。

①電化式：生ごみ処理機（補助対象）

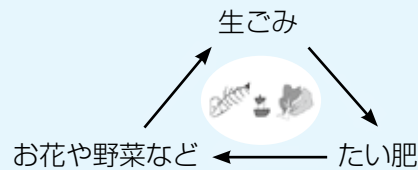
調理くずや食品ロスにより発生する生ごみは、生ごみ処理機で堆肥化することができます。処理速度が速く、臭いが少ない、環境負荷が少ない、良質堆肥ができるなど衛生面で優れています。

②生物式：コンポスト容器

コンポストとは堆肥の意味。

コンポストは、主に4種類あります。

- ①土中式コンポスト プラスチック製の円柱容器を畑に埋め込む（補助対象）
- ②密閉式コンポスト プラスチック製の密閉式容器 ぼかしを使用（補助対象）
- ③ダンボール式コンポスト ダンボールを使用（補助対象外）
- ④ミミズ式コンポスト ダンボール+ミミズを使用（補助対象外）



コンポストの利点

- 1. 安価で手軽維持費なし
- 2. CO₂ 削減・地球温暖化防止に効果

コンポストの注意点

- 1. 堆肥化まで、ある程度時間が必要
- 2. 場所が必要
- 3. 手間が必要

コンポスト成功のポイント

- 1. かき混ぜて空気を入れる
- 2. 生ごみのみを入れ続けられない（もみ殻や乾燥した落ち葉や、土を入れる）
- 3. コンポスト容器が複数あること

※揖斐川町では、生ごみの堆肥化を始める方のために、生ごみ処理機・コンポスト購入補助事業を行っています。この機会に、是非ご活用ください。

【お問い合わせ】 揖斐川町役場生活環境課 Tel.22-2111

小島小学校区高齢者 交通安全大学校開校式

6月15日(金)、小島公民館で、小島小学校区高齢者交通安全大学校の開校式が開催され、小島地区在住の高齢者約100人が参加されました。

大学校は、65歳以上の高齢者を対象に、年間を通じさまざまな体験型の講習を実施し、交通安全への意識高揚を図るため、毎年揖斐署管内の地区で開催されるものです。

開校式では、揖斐警察署の大前署長や富田町長から「大学校において交通安全について学んでいただき、地域のリーダーとして活躍をお願いしたい。」とのあいさつがあり、揖斐警察署の交通安全課長の交通安全講話や元県警察官の旭日斎勝楽さんによる交通安全マジックショーなどを通じて、交通安全について学びました。



▲揖斐警察署交通安全課長による交通安全講話

平和大行進で核の廃絶を訴える

6月15日(金)、核兵器の無い平和な世界を目指して行進する「国民平和大行進」が行われました。

この取組みは、東京や沖縄から平和への思いを訴えながら、広島や長崎を目指すもので、揖斐川町でも毎年行われています。

この日は揖斐郡3町と神戸町で行われ、揖斐川町では、真教寺(三輪)から役場までの間を核兵器の廃絶を訴えながら行進しました。

伊左治副町長は、「今後も核兵器と戦争を無くし、恒久平和が達成されることを願い、努力していきたい。」と話し、平和への願いが込められたペナントを平和大行進の代表者に手渡ししました。



▲核兵器廃絶を願い行進

揖斐郡消防操法大会

6月17日(日)、市場グラウンドで、第63回揖斐郡消防操法大会が開催されました。大会には、揖斐郡内の消防団から小型ポンプの部11チーム、ポンプ車の部9チームが参加し、消防技術を競い合いました。

大会の結果は次のとおりです。

《小型ポンプの部》

優勝 揖斐川町消防団 第5班 (大深分団)
準優勝 揖斐川町消防団 第4班 (坂下分団)

三位 揖斐川町消防団 第7班 (揖斐分団)

《ポンプ車の部》

優勝 大野町消防団 第2班
準優勝 揖斐川町消防団 第3班 (名礼分団)
三位 揖斐川町消防団 第2班 (北方分団)

なお、小型ポンプの部で優勝した揖斐川町消防団第5班(大深分団)の皆さんは、8月5日(日)、郡上市で開催される第67回岐阜県消防操法大会に揖斐郡代表として出場します。



▲小型ポンプの部で優勝した大深分団

水道組合が町内の消火栓 塗装ボランティア

6月21日(木)、町内の水道業者15社で組織されている揖斐川町水道組合が、地域貢献活動の一環として、毎年実施している消火栓の塗装活動を行いました。

この日は水道組合から15人のボランティアが参加し、久瀬地域の西津汲、日坂、小津地内に設置されている消火栓を丁寧に塗装し、色あせた消火栓が鮮やかな赤色を取り戻しました。

このほかにも水道組合では、毎年、地域貢献活動として、配水池の除草作業も行っています。



▲消火栓の塗装をする水道組合のボランティア

豊かな自然の中で学ぶ
「いびがわキッズ探検隊」

揖斐川町では、平成24年度から「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した「いびがわキッズ探検隊」事業を実施しています。事業の対象は、町内小中学校の野外学習活動です。

6月6日(水)～7日(木)に、谷汲中学校の1年生21人が、ふじはし星の家に宿泊し研修しました。

徳山ダムの見学やEポート体験、丸太切りや木材を使ったクラフトなどに取り組みました。また、仲間と力を合わせて飯ごう炊きさん・カレー作りをしたり、レクリエーションを楽しんだりしました。

揖斐川町の豊かな自然の中で、私たちの生活に森や川が深く関わっていることを学んだり、自然の恵みと仲間の大切さを改めて実感したりすることができました。



▲丸太切りに挑戦する子どもたち

土砂災害防災訓練

6月24日(日)、谷汲総合運動場および谷汲スポーツセンターで、「平成30年度災害から命を守る揖斐川町谷汲地区土砂災害防災訓練」が行われました。この訓練は、近年全国各地で多発している豪雨による土砂災害を想定しており、毎年この時期に行っています。

訓練には、地元住民をはじめ、消防団や女性防火クラブ、赤十字奉仕団、災害救援ボランティア、揖斐建設業協会などが参加し、情報伝達や支援体制などを確認しました。

また、訓練終了後には、揖斐土木事務所長による防災講演会が行われ、土砂災害に対する知識を深めました。



▲揖斐郡消防組合による車両救出訓練

スポーツ優秀者 激励会

大会に出場される方の激励会が開催されました。

第23回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会



北和中学校 1年
藍海さん (房島)

第65回東海高等学校総合体育大会
空手道競技



揖斐高等学校 3年
茜音さん (福島)

第65回東海高等学校総合体育大会
卓球競技



清凌高等学校 3年
奏太さん (北方)

全農杯平成30年度全日本選手権
バレーの部 男子シングルス(卓球)



大和小学校 2年
蒼真さん (上南方)

平成30年度中部日本卓球選手権大会
カブの部 男子シングルス



大和小学校 4年
悠真さん (上南方)

カラテドリウムフェスティバル
2018国際大会
全日本空手道選手権2018



大和小学校 1年
柊獅さん (上南方)
大和小学校 4年
光さん (上南方)

図書館フェスティバル 開催!

日時 9月1日(土) 9時40分～12時

会場 地域交流センター はなもも

1階多目的室

9時40分 子どもスタンプラリー表彰式
※終了後、パフォーマンスショー開催

2階第5会議室

10時30分 成人読書講演会
テーマ 「損斐の歴史と三輪神社」
講師 三輪神社禰宜 宗宮 和史 氏

1階ロビー

★ サークル活動展示

2階第1～4会議室

10時50分 ★ おはなし会
★ 切ってあそぼう
★ しおりをつくろう
★ 本のリサイクル市



☆図書館からのお知らせ☆ イベント情報

○谷汲図書館ギャラリー

「紙で作る昆虫・動物展」

一枚の紙を切ったり折ったりしてできた、カブトムシや動物などを展示します。

■期間 8月1日(水)～8月31日(金)

■場所 谷汲図書館

■出展 紙工芸作家 宮西 徹さん

■体験コーナーもあります。

おはなし会

谷汲図書館

わくわくおはなし会

8月18日(土) 10時30分

おはなし会終了後、水鉄砲遊びをします。

※損斐川図書館のおはなし会は、今月はお休みです。

ご自宅に眠っている本はありますか?

図書館では、「本と人を繋ぐ」ために、毎年図書館フェスティバルでリサイクル市を行っています。もう十分楽しんだ絵本や本棚に眠っている実用書や写真集があれば、図書館へお持ちください。リサイクル市で活用させて頂きます。

8月の休館日

毎週月曜日
14日(火)

損斐川図書館の開館時刻の延長

■期間 8月31日(金) まで

※ただし、土日を除く。

■時間 19時30分開館

夏休み特別展示

『読書感想文 課題図書展示』

■期間 7月5日(木)～8月31日(金)

■場所 玄関特別展示コーナー

※課題図書は、貸出が集中するため、1人1冊、1週間以内で貸出してあります。町内の3館どこからも借りることができます。

【小学校低学年の部】

・ルラルさんのだいくしごと

いとうひろし

・きみ、なにがすき?

はせがわさとみ

・なまずこのつべ?

カーソン・エリス

・がつこうだってどきどきしてる

クリスチャン・ロビンソン

【小学校中学年の部】

・レイナが島にやってきた!

長崎 夏海

・森のおくから レベッカ・ボンド

・最後のオオカミ マイケル・モーパード

・すごいねーみんなの通学路

ローズマリー・マカーニー

【小学校高学年の部】

・奮闘するたすく

まはら三桃

・こんぴら狗 今井 恭子

・ぼくとベルさん フィリップ・ロイ

・クニマスは生きていた!

池田まき子

【中学校の部】

・一〇五度

佐藤まどか

・太陽と月の大地

コンチャ・ロペス・ナルバエス

・千年の田んぼ

石井里津子

【高等学校の部】

・わたしがいだんだ戦い1939年

キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー

・車いす犬ラッキー 小林 照幸

・いのちは贈りもの

フランシーヌ・クリストフ

『お手伝いします!自由研究』

■期間 7月12日(木)～8月31日(金)

■場所 損斐川・谷汲図書館

※児童書コーナーで夏休みの自由研究に役立つ図書を紹介します。テーマに迷ったら、カウンターへどうぞ。一緒に図書を探します。



谷汲図書館新着図書紹介

《一般書》

・「こころ」を健康にする本

・辛くならない子育てのコツ 大野 裕

・おむすびのにぎりかた 坂東眞理子

・コンテナで育てるハーブと野菜 宮本しほに

・ゆる健康大全 深町 貴子

・火の環 石原 新菜

・きんじょ 村田喜代子

・うかれ女島 花房 観音

・おいしいしんじ

・花房 観音

公民館活動

☆大和公民館

《大和地区青少年育成区民会議》

およびラジオ体操会》

- ◆日 時 8月25日(土) 7時30分～
集合場所 大和小学校体育館

☆北方公民館

《盆踊り大会》

- ◆日 時 8月15日(水) 19時～21時
集合場所 北方神社

《家庭教育学級》

- ◆日 時 8月25日(土) 9時集合
集合場所 水と森の学習館

☆清水公民館

《ふれあい夏まつり大会》

- ◆日 時 8月11日(土・祝)
18時～20時30分
集合場所 清水公民館駐車場

雨天 8月12日(日)に順延

☆谷汲公民館

《スポレク祭》

- ◆日 時 8月19日(日)
9時～11時30分
集合場所 谷汲スポーツセンター

- ◆持ち物 上靴

☆藤橋公民館

《盆踊り・バザー》

- ◆日 時 8月14日(火) 17時～21時
会 場 藤橋振興事務所駐車場

雨天時 藤橋公民館

☆坂内公民館

《坂内区民卓球大会》

- ◆日 時 8月5日(日) 9時～12時
エントリー締め切り 9時20分

- ◆会 場 坂内小中学校体育館
◆内 容 卓球(特別ルールあり)
初心者も参加可

《坂内納涼盆踊り大会》

- ◆日 時 8月13日(月) 19時～
◆会 場 坂内小中学校運動場
◆内 容 盆踊り・バンド演奏など
※打ち上げ花火あり

揖斐川歴史民俗資料館

企画展 「戦争とふるさとの暮らし」好評開催中

当館では8月19日(日)まで、企画展「戦争とふるさとの暮らし」を開催しています。

私たちの暮らしと戦争とのかかわりをテーマに、戦時下に使われたさまざまな日用品などを展示しています。お誘い合わせの上、ぜひご来館ください。



国民服



金属特別回収時の焚鐘供出

- ◆会場 第二展示室

「あったかい言葉」作品募集

揖斐川町青少年育成町民会議では、次のとおり「あったかい言葉」を募集

します。たくさん作品をお寄せください。

■募集テーマ あったかい言葉

■募集資格 揖斐川町内に在住、在学、在勤の人

■募集期間 7月11日～9月7日

■応募用紙

揖斐川町役場(社会教育文化課)、地域交流センター「はなもも」、各振興事務所、公民館にあります。

■応募先

揖斐川町役場(社会教育文化課)、地域交流センター「はなもも」、各振興事務所、公民館に提出してください。各小中学校の児童生徒は、学校の先生に提出してください。

■作品の発表

青少年育成町民大会、いびがわチャネル、広報いびがわで紹介予定。

■お問い合わせ

社会教育文化課 TEL 22-2111

平成31年揖斐川町成人式
実行委員募集のお知らせ

平成31年1月13日(日)午後1時30分から、揖斐川町成人式を揖斐川地域交流センターで開催します。

今回対象となるのは、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた皆さんです。

現在、新成人による実行委員会を組織し、企画・準備を行っていただける人(実行委員)を募集しています。

【申込み・お問い合わせ】

社会教育文化課

TEL 22-2111(内線471)

健康広場健康づくり教室
参加者募集!

平成30年度健康づくり教室第2期の参加者を募集します。今回は、「レディースフィットネス教室」・「ラクラク健康づくり教室」の申込受付を行います。

楽しく体を動かし、健康づくりをしましょう。ぜひ、ご参加ください。



教室名	曜日・日時	対象・定員	参加費
レディースフィットネス	毎週金曜日 10:00～11:30	20歳以上60歳未満の 女性 20人	4,000円
ラクラク健康づくり	毎週木曜日 13:30～15:00	60歳以上の 男女 25人	4,000円 65歳以上 3,000円

- 申込期間 8月3日(金)～8月10日(金) 9時～17時
- 申込場所 揖斐川健康広場
- 開催日程 9・10・11月(全10回)
- 募集定員 定員になり次第締切ります。※新規優先受付
- 参加費 上記記載の参加費
(お申込時に参加費・印鑑をお持ちください)
- その他 一人一教室限りの申込みとなります。※申込時年齢厳守
※詳しくは健康広場までお問い合わせください。

谷汲サンサンホール 「オータムコンサート」開催

谷汲サンサンホールでは、木管楽器によるコンサートを開催します。秋の音色をお楽しみください。（入場は無料です）。

◆期 日 9月9日(日)
◆時 間 13時30分～15時00分
◆場 所 谷汲サンサンホール
多目的ホール

◆出演者 「木管アンサンブル
Dessys (デシズ)」

学習面談が行われました ～中高連携行事スタート～

6月22日、25日、26日に中学校を会場に、町内すべての中学3年生を対象にした学習面談が行われました。

指導者は、揖斐高校の先生方です。面談は「失礼します。」という挨拶から始まり、生徒は家庭での学習ノートや「揖斐ベリシック(学習プリント)」を見せながら、取組の状況を説明します。指導者から、課題や今後の見通しなどを問われます。まるで面接試験のようです。最後に、生徒は、取組のよさをほめていただいたり、今後の進路や進学について助言をいただいたり、面接における礼法指導をしていただいたりしました。

このように、町では、揖斐高校と連携して、キャリア教育を充実させています。



▲谷汲中学校での学習面談の様子

揖斐郡教育研修センター

本年度の「児童・生徒の文化事業」を次のとおり開催します。

揖斐郡内の児童生徒の作品を展示して公開しますので、どうぞ家族で見学してください。

揖斐郡「児童・生徒の文化事業」のご案内

①第62回揖斐郡児童生徒科学作品展 第6回揖斐郡社会科課題追究学習作品展

●夏休みなどを利用して自主的・計画的な探究を長期にわたって推し進め、作品としてまとめる活動を大切にしていきます。

●作品を交流することを通して、身近な自然や生活に対する関心を高め、理科・社会科教育およびその基礎となる生活科教育の推進を図ります。

開催期日 9月8日(土)～9日(日)

展示時間 9時～17時

展示会場 池田町中央公民館

展示部門

児童生徒科学作品展の部

・研究の部
・採集の部
・科学工作の部
・社会科課題追究学習
作品展の部

・特に部門は設けません。



②第31回揖斐郡図工・美術作品展

●郡内児童生徒の図工・美術作品の交流を通して、図工・美術への理解と関心を高め、郡内美術教育の発展と向上を図ります。

開催期日 平成31年1月18日(金)～22日(火)

展示時間 9時～17時
(1月21日は休館日です。)

展示会場

最終日22日(火)9時～12時
池田町中央公民館

※揖斐郡「ふれあい作品展」も併設して展示しています。

③揖斐郡読書感想文コンクール

●学校図書館における読書指導の充実と振興を図ります。

●郡内児童生徒の健全かつ豊かな心の育成と読書能力の向上を推進します。

郡審査 9月10日(月)

審査部門 「自由図書」の部・「課題図書」の部

(字数 小学低 800字
小学中・高 1200字以内)

中学校 2000字以内

優秀作品集の展示

各町内の図書館
(揖斐3大野1池田
1)にて展示予定



お葬式のトラブルや後悔のほとんどは
「正確な情報を知らないこと」が原因です

家族葬・お葬式のことがよくわかる資料を
2冊**無料**で差し上げます

●これ1冊でお葬式がわかる!『お葬式・サービスの手引き』
●マンガでわかる!『喪主になる前に知っておきたいお葬式の大切な話』
下記までお電話でご請求ください



メモリアホールディングス
松岡屋葬儀社

年中無休
24時間365日

本社/大垣市小野 3-47-1



0120-091-091

～★子育て支援センターで野菜の収穫をしましょう★～

ぴーころ
損斐川子育て支援センター



じゃがいもの収穫



玉ねぎの収穫

地域のボランティアさんのお蔭で、5月・6月と玉ねぎやじゃがいもの収穫を親子で楽しみました。センターの野菜はボランティアさんの「子ども達に美味しい野菜を食べて欲しい」という思いを込めて栽培された野菜なので特別美味しいです。

(保護者さんからの言葉)

普段の料理では食べなくても、自分が収穫した野菜だと、「おいしいね!」「ぼくがとった玉ねぎやよ」と自慢気に話ながら食べてくれました。畑で収穫することで野菜のでき方を知りました。

♡子育て運動会に参加しませんか!♡

子育て中のママパパ!親子で体を動かして、みんなで一緒に楽しい時間を過ごしませんか。子どもたちの可愛い姿に思わず笑顔になります。地域の方も参加してくださいませ。

日 時 10月2日(火) 10時～12時 ※9時から9時45分 受付

場 所 損斐川健康ひろば・アリーナ

募集人数 子ども50人

参加費 子ども一人 300円(町外350円)

申込先 損斐川子育て支援センター

申込日 8月1日(水) から(町内在住者優先)

8月8日(水) から(町外在住者)

※定員になり次第締め切ります。※電話での受け付けはできません。

8月の予定

6日(月) アップルキッズB開始

7日(火) ♪坂内 川あそび

【坂内大谷川で親子で遊びます】

9日(木) 発育測定 10時15分受付終了

【保健師・栄養士による測定・相談可】

10日(金) ♡お話ルーム(パパのお話の会)

【絵本の読み聞かせ他】

♡8月生まれの誕生日会

18日(土) 第3土曜日センター開館日

【通常通り開館しています】

21日(火) ♪音楽のひろば「ハーモニー」

【ママたちのコーラス】

23日(木) ♪料理教室

【保健センターで実施 託児有】

31日(金) ♡あそびのひろば

【お母さんのリフレッシュ体操】

♡行事の申込みは、前月の中頃より実施日当日まで、損斐川子育て支援センターで受け付けています。(電話予約不可)

♡は要申込み ♪は要申込みで人数制限があります。

～育児・発達相談～

育児相談日 毎週月曜日 9時～16時

児童発達支援事業所「いびがわアップル」

手をつなぐ親の会「かぶちゃんクラブ」

..... 月・金曜日 8時30分～17時15分

..... 第2月曜日 13時～15時

※詳細は、Tel.05585-23000 36までおたずねください。

*当日参加可能な行事もありますので、お問い合わせください。
*子育て相談は毎日受け付けています。



子育て支援センターで水遊び、プール遊びを楽しみましょう。

Tel.22-1136



「いつかは、できるはず」という有能感



「いや!」「じぶんで!」と反発する、第一反抗期の象徴的姿

例えば靴を履こうとする場面。自分で履きたいけど、履けない、でも履かせてもらうことに拒否している時は、やろうとする気持ちを大切に見守り、「やっぱり履けない」と感じた時に、「今だけ履かせてもいいかな」と確認してから手を出すようにしましょう。

子どもは、自分を信じ見守ってくれる大人の存在を感じることで「いまはできないけど、また、やってみよう」と次に向かうことができます。



園児と一緒に触れ合い遊びを楽しみました
【6月13日 養基保育園】



足湯に入って、親子でリラックス、会話を弾みました。
【5月30日 藤橋温泉】

出前保育

地域で相談と遊びの場を設置

8月の地域子育て支援

未就園児親子の皆さんを待っています

日	曜	実施場所・内容
7	火	★♪ 出前保育：坂内大谷川 川遊び
8	水	出前保育：たにぐみ幼稚園（夏の遊び※雨天時は室内で活動します） 町立幼稚園：なかよしタイム（園庭などを開放しています）
22	水	町立幼稚園：なかよしタイム（園庭などを開放しています）
29	水	★ 出前保育：久瀬公民館（夏の遊び※雨天時は室内で活動します） ★♪ 揖斐幼稚園開放日 幼稚園へ要申込み TEL 22-6008

◇ 幼稚園への出前保育は、当地区在住者のみ参加可能です。
 ◇ ★印は、どの地域の方も利用できます。♪は要申込み・人数制限があります。
 ◇ 居住地域外のなかよしタイム参加希望者は当園へお問い合わせください。
 ◇ 開設時間 9時30分～11時30分
 ◇ ホームページ 揖斐川町（幼稚園含） <http://www.town.ibigawa.gifu.jp/>
 揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp/>

揖斐川子育て支援センター開館日

月曜日～金曜日
第3土曜日 9時～16時

※休館日 土・日曜日 祝日

「子育て支援センター通信ピッコロ」を毎月発行しています。ご覧ください。

子育て支援センター・幼稚園・図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所・町内ショッピングセンターなどに置いてあります。揖斐川町ホームページにも掲載しています。

☆ 子育て支援センターは、子ども（0～18歳未満）のあらゆる相談窓口です。

☆ いびがわアップルは、子どもの発達相談窓口です。

子育て支援センター・いびがわアップル TEL (0585) 23-1136

*一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

いぎいき園キッズ！

「うわぁ、髪の毛みたい」

くぜ幼稚園

くぜ幼稚園では、年間を通して様々な野菜を栽培して食育活動を進めています。苺の収穫では、「あつこれ甘いね」と初めて苺を口にできる子もいました。今は、夏野菜カレーとおにぎり作りを目標に、ジャガイモ、ナス、トマト等を育て、バケツ水稲でお米作りをしています。ジャガイモを土の入った水槽で育てると根の伸びる様子を見ることができ、「うわぁ、髪の毛みたい」と生長の様子に興味津々で観察することができています。水稲の芽出しでは、「まだ出てこんね」と毎日毎日どんな芽が出るのか楽しみに覗き込んでいました。土作りでは、泥んこになって土を混ぜ合わせ、大切に芽出した種をそつと一粒ずつ置くことができました。菜園活動を通して、友達と一緒に作物を育て収穫する喜びを実感し、収穫物を調理して食べるといった経験を通して、食べ物、自然の恵みや人の手間がかかっていることを感じ取ってくれればと思います。



議会だより

第2回揖斐川町議会 定例会

平成30年第2回揖斐川町議会定例会が、6月1日から8日までの8日間の会期で開催されました。初日には、町長から承認案件3件、報告案件4件及び条例改正案などの5議案が提出され提案説明が行われました。5議案のうち1議案を原案どおり可決し、残る4議案の審査は各常任委員会に付託されました。

これを受け、4日には総務文教常任委員会、5日には民生建設常任委員会が開催され、それぞれ付託された議案の審査が行われました。

2日目の7日には、5名の議員が一般質問を行いました。

最終日の8日には、付託された議案の審査結果が各委員長から報告された後、質疑・討論・採決が行われました。また、この日町長から提出された工事請負契約の締結について審議され、すべての議案が原案どおり可決されました。なお、3月定例会で総務文教常任委員会の継続審査となっていた請願については、審査結果が委員長から報告された後、質疑・討論・採決が行われ、不採択とすべきものと決定されました。

本定例会に提出された案件の主な内容は次のとおりです。

承認案件

○揖斐川町税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、所要の改正が行われました。

○揖斐川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、所要の改正が行われました。

○平成29年度揖斐川町一般会計補正予算(第7号)

財源の振替による補正のため、予算額の増減はありません。

報告案件

○平成29年度揖斐川町土地開発公社事業報告及び決算並びに平成30年度揖斐川町土地開発公社事業計画及び予算の報告

○平成29年度一般財団法人いびがわ事業報告及び決算並びに平成30年度一般財団法人いびがわ事業計画及び予算の報告

○平成29年度株式会社サンシャイン春日事業報告及び決算並びに平成30年度株式会社サンシャイン春日事業計画及び予算の報告

○平成29年度揖斐川町一般会計予算の繰越明許費の報告

条例案件

○揖斐川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める

条例の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準が改正されたことに伴い、所要の改正が行われました。

○揖斐川町デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

揖斐川デイサービスセンターの業務を揖斐広域連合が実施するため、揖斐川デイサービスセンターが廃止されました。

予算案件

○平成30年度揖斐川町一般会計補正予算(第1号)

補正額 3億888万5000円増額
補正後予算額 130億888万5000円

○平成30年度揖斐川町上水道事業会計補正予算(第1号)

補正額 2億697万6000円増額
補正後予算額 6億5605万円

その他案件

○損害賠償(交通) 請求事件に係る訴訟上の和解
原案の通り和解することが可決されました。

○工事請負契約の締結

小島小学校空調設備整備工事
契約金額 7290万円
契約の相手方 末永電気株式会社

請願

○政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書提出に関する請願
不採択とすべきものと決定しました。

議会活動報告

4月

16日 首相官邸表敬訪問及び勉強会
20日 4月月例会（第2回）
20日 第2回議会改革推進特別委員会

5月

14日 第3回議会運営委員会
14日 5月月例会（第3回）
14日 第3回議会改革推進特別委員会

6月

1日 第2回町議会定例会（初日）
4日 第2回総務文教常任委員会
5日 第2回民生建設常任委員会
7日 第2回町議会定例会
(2日目) 一般質問
8日 第2回町議会定例会（最終日）
8日 第3回全員協議会
8日 第4回議会改革推進特別委員会
18日 基盤整備特別委員会勉強会

ここが聞きたい 一般質問

議員5名が町政を問う

本定例会の一般質問の要旨をお知らせします。（紙面の都合上、質問及び答弁は要約しています。）

平井 豊司 議員

デマンドタクシー導入の時期について

昨年3月の一般質問で、多様化する住民生活のニーズに合い、高齢者の方の運転免許証の自主返納時の受け皿として、デマンドタクシーの導入をお願いしたところ、町のコミュニティバスについて、昨年度から予約制のデマンド型に置き換えることも含め検討していく方針を示していただきました。

議会としても公共交通特別委員会で議論を重ねていますが、いつを目指して導入するのか目標がしっかりしないまま進めているのが現状です。

最近、町民の方よりデマンドタクシーはどうなっているのか、また早期導入をという声を多くいただいています。

今年1月に政策広報課から揖斐川町バス運行再構築計画が出されました。その中にワンボックス車両の基本配置としては、揖斐川エリア、谷汲エリア、春日エリア、久瀬・藤橋エリア、坂内

エリア各1台ずつ計5台と、揖斐川町にジャンボタクシー1台を配置してはどうかという計画があります。また実施にあたっての課題として、人員、人材の確保及び研修の時間、予約システムのセットアップの時間、公共交通会議の開催と運輸局の許可に要する時間などが必要なのはわかりますが、これらの計画が具現化してきたということは、デマンド型タクシーが導入の方向に進んでいると解釈してよいのでしょうか。また導入はエリアごとに導入していくのか、全エリア一斉に導入していくのか、そして試行運行もされるとありますが、その時期をいつ頃に設定されているのか、最後に町民の方は少しでも早い実現を望まれています。が、いつの導入を目標にしているのかお尋ねします。

町長

現在の揖斐川町コミュニティバスは、合併まちづくり計画の重点プロジェクトの1つである公共交通ネットワークの整備として、平成18年10月1日より地帯制ワンコインを導入したコミュニティバスとして運行を開始しました。

その後、路線の延伸や運行経路の変更、房島線・清水循環線の新設、揖斐厚生病院への乗り入れなど、地域住民の利便性の向上を図ってきましたが、平成20年度以降、利用者の減少が続く

一方で高齢者が増加し、免許証の自主返納などによる、交通弱者といわれる方の移動手段としてのニーズが高まっています。

現在運行中の路線定期型運行のコミュニティバスは、時間の確実性はあるものの、バス停までの移動など、利用が不便という住民の皆さんからの意見もあり、地域の実情に応じた柔軟性のある公共交通サービスの提供と、効率的な運行による行政負担の軽減を図ることが急務であるため、新たな公共交通のあり方を検討していたところであります。

議会においても公共交通特別委員会が設置され、現在までに4回開催されています。この中で、町の方針案と委員会としての意見をすり合わせ、揖斐川町バス運行再構築計画の骨子案見直しを作成し、ご承認を得たので、現在この骨子案に基づく、バス運行の見直し作業を進めています。計画では、路線定期型のコミュニティバスとデマンド型のバスの併用運行を考えています。

現在のコミュニティバスは、廃止も含めた路線や運行時間の見直しを行い、デマンドバスについては、車両の配置やバス停、運行方法の詳細について、先進地の状況や事業者の意見を聞きながら検討を進めているところです。

実施にあたっては、色々な課題もあることから、開始時期や具体的事項などを公共交通特別委員会や公共交通を守る会などの皆さんと協議を行いなが

ら、必要な時期に住民の皆さんに情報をお知らせし、円滑な移行と実施に向けた対応を進めていきたいと考えています。

住民の皆さんに必要とされる公共交通の構築に努めていきますので、議員の皆さまには、引続きのご協力をお願いします。

平井 豊司 議員

農業の担い手を守る方策について

最近、農業の担い手が少なくなってきています。農業に対する魅力が薄らいできて、天候による影響や収益の安定が望めないなど、いろいろな要因があると思われます。そのようなことを解消するため、町としてどのようなことをされているのか、またこれらに対する補助金や制度には、どのようなものがあるかお尋ねします。

町長

岐阜県内の農業生産の現場では、農業従事者の減少と高齢化が急速に進展し、担い手不足が問題化しています。中山間地域である当町では、その現象は更に深刻なものとなっています。

このため、第2次総合計画に基本施策を定め、担い手への具体的施策を講じているところです。

その内容としては「担い手の確保・育成」として、新たに就農できる環境

づくりや経済支援、耕作放棄地解消に向けた農地の柔軟な利用促進。「経営改善支援」として、営農体制整備や、有害鳥獣の駆除対策などです。

詳細は、産業建設部長より答弁させます。

産業建設部長

担い手の確保・育成、経営改善支援の施策に係る補助制度などは、国・県・町それぞれ事業があり、担い手の状況や交付要件にも異なりますが、新規就農者に関するものは、就農に向けて必要な技術などを習得するための支援や、45歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に対する支援をする「農業次世代人材投資事業」があります。

地域の担い手に対しては、農業用機械・施設の導入を支援する「経営体育成支援事業」、地域の営農戦略の実現に必要な農業機械のリースや、集出荷施設整備経費等を支援する「産地パワーアップ事業」、農畜産物の高品質化、低コスト化及び流通の効率化・合理化等を総合的に支援する「強い農業づくり交付金」、そして畜産業に限られますが、生産基盤の強化を支援する「強い畜産構造改革支援事業」などがあります。

また、有害鳥獣駆除等には、広く地域農産物を獣害から守る「鳥獣被害防止総合支援事業」や、個人や共同で防護策を設置する者への「鳥獣被害防止

対策事業」があります。

このほか、「利子助成」、「農地集積・集約化事業」など、担い手の育成・支援に努めているところです。

なお、農業共済組合の事業ですが、全ての農産物を対象に、収入減少を補填する「収入保険」が始まります。これは平成31年1月からで、青色申告者が対象となるようです。

岡部 栄一 議員

「いびがわマラソン」での学校応援について

現在の教育の目指すところは、学習指導要領にもあるように、子どもの「生きる力」を育むために、「自分で考える力、判断する力」を尊重して、子どもの自主性、主体性を養うことが重要であるとされています。学校でそのように指導しています。

そうした中で、私は、子どもたちにとって「いびがわマラソン」は、町の一大イベントであるとともに、絶好の「学びの場」、「学習の場」でもあると思っています。

そうであるなら、「いびがわマラソン」の応援に言えは、現在のような学校単位の一律の応援ではなく、子どもたちの自主的、自発的な判断に任せては如何かと思えます。子どもたちに、自分で考え判断させるべき格好の機会を、学校が一律に「どこどこで

何時から何時まで応援」と決めて、それに従わせることは、子どもたちのためには、逆に良くないのではないかと思います。もっと子どもたち一人ひとりの、マラソンに対する思いや考えを、大切にする必要があるのではないかと思えます。

マラソン当日を登校日にして学校単位で応援という形で何年か経過し、いろいろ良い面がある一方で、様々な問題も指摘されています。このあたりで一度、現在の学校のマラソン応援のあり方について、再検討してみる必要があるのではないかと思います。町としてはこの点、どのようにお考えか、お尋ねします。

町長

マスコミの報道でも話題となっていますが、近年全国的にマラソン大会は飽和状態で、定員に満たないマラソン大会も多く見受けられます。

そのような中で、いびがわマラソンは、31回目を迎える今年も、インターネットの申込で、フルが28分、ハーフが18分で定員に達し、ランナーからの変わらぬ高い評価を受けています。

これは、地域の小さな子どもからお年寄りまで、町あげての温かい応援やおもてなしの心が、ランナーに通じていることが大きいと考えています。

どの学校の卒業式でも、卒業生のお別れの言葉や答辞に、いびがわマラソ

ンで感じた喜びや、ふるさとを愛する気持ちが綴られており、いびがわマラソンでの応援やボランティア活動は、児童生徒に生きる力を育むための貴重な学びの場となっています。

生きる力とは、知、徳、体のバランスのとれた「力」で、「知」とは、基礎・基本を確実に身に付け、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断、行動し、より良く問題を解決する資質や能力です。「徳」とは、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などです。「体」とは、たくましく生きるための健康や体力です。

各学校では、いびがわマラソンを、特に知育と徳育の場と捉えています。

知育の場としては、児童が自分で考えたメッセージカードや、仲間とアイデアを出し合って横断幕などの応援グッズを作成しており、このような活動を通して、自ら考え主体的に判断、行動し、より良く問題を解決するための、資質や能力を育てています。

徳育の場としては、ランナーを応援すること、思いやりの心を育てています。ランナーとのハイタッチや、大会終了後に届く「小中学生のあたたかい応援は力になりました。応援がなければ2歩しか進めないところ、みんなの応援で3歩進めました。」といったランナーからの御礼の手紙により、人と人との心の結びつきを実感し、その心はより確かなものとなります。

また、仲間と力を合わせて応援の仕方を工夫したり、共同作業したりすることで、集団の一員として協力する心も育ちます。

中学生は、このような小学校からの経験を基盤にして、ランナー一人ひとりの状況に合わせ、自分で判断し臨機応変に対応をする力を伸ばしています。また、組織の一員としての自覚を持ち、生徒だけでなく、様々な人とコミュニケーションを取りながら、大会の成功に貢献する力を高めています。このことは、よりよい町づくりの一員としての自覚を深め、ふるさとへの誇りと愛情を育てるものと確信しています。

議員が提案された一律の登校日とせずに、子どもたちの自主的、自発的な判断に任せた場合、特に小学生は、保護者による送迎や子どもへの頑張りの見届けが必要です。この場合、保護者の自家用車を駐車する場所の確保が大変難しくなることや家庭の事情で参加できない児童が出てくることも予想されます。更に、地域における教育の場において、教師が個々の児童生徒の頑張りを見届け、その場で認め、励ますことが難しく、十分な教育効果を上げることができなくなると考えます。

町としては、児童生徒の生きる力の育成、安全面、大会の円滑な運営など、多面的、多角的に考え、大会当日を登校日とし、学校の教育活動として実施することが適切であると考えています。

子どもの自主性、主体性は、義務教育後の姿に表れると考えています。

いびがわマラソンに、自主的、主体的に関わる高校生や大学生、大人が増えるよう、今後も指導の充実に努めていきたいと考えています。

宇佐美 直道 議員

観光産業の振興には「受け皿」の充実を

観光産業の強化は地場産業に乏しい当町にとって、今後とも非常に重要なことと思われます。しかし当町の観光施策を見ますと、今のところインフラ面やソフト面に重点が置かれており肝心な受け皿（観光施設の充実や観光資源の開発、土産品や食事等のレベルアップ）については遅れているように感じます。

当町の第2次総合計画では、インフラに関して「交通アクセスの確保」を挙げ、現在は県境などのトンネル工事が進められています。一方で観光拠点の整備として、徳山ダムや谷汲山を初めとする観光資源の魅力向上を図ることが挙げられています。現状では目玉事業に乏しく、小規模な施設改修などに留まっています。また、昨年度からは海外からの観光客誘致（インバウンド）を狙ったプロモーション事業が始まりましたが、現状では、当町の宣伝、紹介などが主だと感じられます。

平成31年には、東海環状自動車道（仮称）大野・神戸インターチェンジが開通します。大野町では道の駅「パレットピアおおの」が間もなく開業予定で、更に工業団地「テクノパークおおの」の新設も予定されています。池田町では、新たにJAによる農産物直売所兼飲食を提供する施設の年内開設が予定されており、また、本巣市では「イオンタウン本巣」が完成し、道の駅「織部の里もとす」の建物内部の大改装も行われました。

このような状況の中で当町も早期に「受け皿」の充実を図るべきだと思いますが、町長はいかがお考えでしょうか。また、海外観光客の誘致に関しては、日本政府観光局の「インバウンドに関するコンサルティング」を活用し外国人スタッフが当町へ来て、「受け皿」の魅力アップ策を提案してもらうことが可能と聞いていますが、この点に関しては、検討されたでしょうか。

また、観光資源の一つとして国の無形民俗文化財に選定された築架け技術を使ったヤナ漁の更なる振興策も観光の目玉として検討する価値があると思いますがいかがでしょうか。

町長

揖斐川町には、名刹の谷汲山華嚴寺、両界山横蔵寺や日本一の貯水量を誇る徳山ダムなどのほか、道の駅、いび川温泉藤橋の湯、久瀬温泉、かすが

モリモリ村リフレッシュ館などの温浴施設、各地域の農産物直売所など、基盤となる観光拠点は既に整備されており受け皿は整っています。

現在は、これら拠点の魅力アップを図りながら観光促進に努めています。が、今後は更に、東海環状自動車道(仮称)大野・神戸インターチェンジ、福井県につながる冠山峠道路が完成すると、北陸圏と中部圏を結ぶ大動脈として交流人口の増加が期待できるため、これら拠点間のネットワークを図り、広域的な観光ルートの形成に努めたいと考えています。

また、海外観光客の誘致についても、昨年度より香港へのプロモーションを進めています。

今年3月末から、訪日外国人向け情報サイトへの投稿を開始し、5月には東海地区外国人観光客誘致促進協議会岐阜県部会に入会し、県と連携して海外プロモーション活動、広報活動など、インバウンド推進に取り組んでいます。

更に今回の議会において、外国人観光客の誘致促進を図るため、町内観光関連事業者等の受入環境整備支援のための補正予算をお願いしており、住民の皆さんと連携したインバウンドの推進に努めていきたいと考えています。また、ヤナについては、「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」であると、国において選択された「築掛け技術」があり、伝統的な技術とし

て、ホームページにおいて情報が発信されています。

町内には、数箇所ヤナがあることから、この伝統技術と併せてヤナを観光資源の一つとして更に活用していきたいと考えており、外国人向け情報サイトを使得って幅広くPRするなど、外国人観光客の増大を図っていきたいと考えています。

大西 政美 議員

ドクターヘリ臨時離着陸場の確保について

岐阜県ドクターヘリは平成23年2月から運用が始まりました。スポーツ王国岐阜では、スキー場やゴルフ場は全国屈指の数を誇ります。これらは、山間に位置することが多く、急病人発生時には病院まで非常に時間がかかります。この様な事例でドクターヘリは活躍し、救命要請があつてから岐阜大学病院を離陸し、ほとんどの施設は15〜20分で到達するため、医師による診療までの時間が大幅に短縮し、かけがえない命の救助に大きく貢献しています。

ゴルフ場で発生した傷病者の内訳で14例の心肺停止患者のうち、現場の人の適切な判断、応急処置からドクターヘリスタッフの高度な医療に繋がることで救命の連鎖が成り立ち、6例が社会復帰という驚くべき効果が出ていま

す。通常、山間で心肺停止になれば、病院まで1時間前後かかることが多い、救命自体困難を極めます。

揖斐郡消防組合でのドクターヘリの出動実績は多く、平成29年4月からの1年間で16件(現場救急12件、病院間搬送3件、出動後キャンセルが1件)です。ドクターヘリを必要に応じて迅速かつ適切に要請するスキルを確実に習得し、医師を現場に投入する究極の医療システムを着実に手にできていることを証明しています。

町内へのドクターヘリの到達時間は離陸後10〜15分です。また町内にはドクターヘリの臨時離着陸場は31か所指定されています。その他、状況により、パイロットの判断で離着陸する場合もあります。山間地域は離着陸場所が少なく、各小中学校のグラウンドなどが指定されています。

ドクターヘリが離着陸するには、航空法に規定されているヘリポートの基準がありますが、それをクリアするような場所も見受けられます。山間地域、町内の離着陸場の確保について考えをお尋ねします。

また、町内のドクターヘリ離着陸場の周知等もお願いします。

高齢化が進む中、安全安心して暮らすために揖斐郡消防本部などと連携し、1か所でも多く離着陸場の確保をお願いします。

町長

町内のドクターヘリ離着陸場についてですが、現在、揖斐川町内には32か所が指定されています。住民の皆さんの身近な場所では、各地域の学校や公園、グラウンドなどで、登山やスキー、ゴルフなどの観光客が集まる場所においても、ヘリの離着陸に可能な広いエリアを確保できる場所が指定されている状況です。

ドクターヘリの要請は、消防機関から行うこととされており、あらかじめ設定した場所に、消防機関の誘導により、離着陸することになっています。しかし、現場の状況に応じ傷病者発生現場の直近で、安全が確保される場所であれば、操縦士の判断で指定場所以外でも離着陸を行う場合もあります。

言うまでもありませんが、ドクターヘリの最大のメリットは、医師が直接現場に赴き、重篤患者の初期治療を、早期に開始できることであり、特に山間地域では、救急車の要請から医師の受診までの時間が大幅に短縮できることから、ドクターヘリの活用は、人命救助において大きな効果を発揮します。

このため、臨時離着陸場の確保は、住民の皆さんが安全で安心して暮らしていくためには、大変重要であると考えています。

臨時離着陸場の指定については、航空法における防災対応基準以上の条件

が必要ですが、町としては、山間地域における可能な地点の設定に向けて、ドクターヘリの運行主体であります岐阜県に対し、積極的に要望や申請を行っていきたいと考えています。

なお、ドクターヘリの離着陸場の周知については、離着陸場の使用時に、周辺住民の皆さんにご心配をお掛けしないためにも、代表区長会や広報誌などを通じて周知を図っていきたいと考えています。

所 電 也 議 員

ふるさと納税を増大させる更なる取組みについて

人口減少、少子高齢時代の現在において地域活性化策の一つとして、ふるさと納税制度が全国の地方自治体で根付いて来ました。地方創生の取組みで地域から都市部に学業や就職で地域を離れて暮らす人々や地方部を応援する方々が、ふるさとに寄附という形で、地域を支える仕組みの一つとして運営されています。

このふるさと納税を増大させる効果は、大変大きなものであると思います。ふるさと納税の用途を地域の実情に合わせて工夫し、ふるさと納税を活用する事業の趣旨や内容成果を考えて、当町も取り組まなくてはいけないと思います。

揖斐川町のふるさと納税額は、平成

27年度で1324万円、平成28年度で1741万2千円、平成29年度では1775万円と少しですが増加しています。ただ他の自治体では、5億円以上の所もあります。当町としても、ふるさと納税が増大する潜在能力は十分あると考えます。

現状で町のふるさと納税の制度を運営しているのは、政策広報課と聞いています。今後、町のふるさと納税を増大させて行くためにも、より一層の組織的な取組みが必要だと思っています。豊富な品揃えや魅力の高い返礼品開発を進めるために、商工観光課や他の課との連携体制をつくらなくてはならないと思います。

アイデアや工夫に満ちた特産品を開発し、町内の事業者育成にも力を入れ、地域事業者によるふるさと納税の理解をもっと高めてもらいながら活性化に繋いでいかなければならないと思います。そして揖斐川町のふるさと納税目標額を10億円として、現状より拡大していく取組みをお願いします。

ふるさと納税で得た資金をこれから町の観光開発やインバウンド事業などに投資をしていただきたいと思っています。「観光の町、揖斐川町」を力強くつくり、ソフト・ハードを整備していくためには、多くの予算が必要です。ふるさと納税を増大させていくことで一層の地域活性化に繋がります。新たな観光開発に繋がる好循環システムが構築されていくのではないかと思います。こ

れこそが住民と一緒に作る町づくりになります。ふるさと納税は「ふるさと再生」になると私は確信しています。町の考えとこれからの揖斐川町のふるさと納税の方策をお聞かせください。

町 長

ふるさととの再生に、ふるさと納税を活用していくことは大変有効な施策であると、私も考えています。

ふるさと納税制度は、ふるさとや地方自治体の様々な取組みを応援する気持ちを形にする仕組みとして、平成20年度税制改正により創設されました。

現在、子育てや教育、まちづくりなどの地域活性化に資する資金として、地方自治体が自ら財源を確保し、様々な政策を実現する手段として重要な役割を果たす制度となっています。

しかし一方で、ふるさと納税制度という税制上の措置とは別に、各地方自治体の独自の取組みとして行っている返礼品について、一部の地方自治体では、ふるさと納税の趣旨に反する返礼品が送付されていることから、総務省より制度の趣旨に沿った責任と良識ある対応を徹底するよう通知されています。具体的には、返礼割合が3割を超えないことや、地場産品以外の返礼品を送付しないなどです。揖斐川町においては、この趣旨に則り返礼品を送付しています。

しかしながら、ふるさと納税におけ

る返礼品は、町の特産品をPRする絶好の機会でもあることから、制度の趣旨に沿った特産品やサービスなどについて、現在メニューの再検討を行っており、議員お話のように関係課や町内事業者などと連携しながら、豊富で魅力ある返礼品の開発についても進めていきたいと考えています。

また、今までは活用していなかった、民間のふるさと納税サイトの導入を現在進めており、今以上に寄附金を得られるよう努めていきます。

議員から、ふるさと納税を財源として、観光開発やインバウンド事業などに投資し、好循環となるシステムを構築してはどうかとのご提案ですが、私も、用途を明示した、プロジェクト型のふるさと納税を募る方法も、ふるさと再生に直接つながる有効な手法であると思います。

他の自治体では、特定の用途を明示して、「クラウドファンディング」、いわゆるインターネットなどで多くの人々から、資金を調達する手法を活用しているところもありますので、本町も、どのような事業に活用できるのか検討していきたいと思っています。

また、国の計画認定が必要となりますが「企業版ふるさと納税」の制度もありますので、こちらも併せて検討を進めていきたいと思っています。

町としては、制度の適正な運用に配慮しつつ、ふるさと再生に資する施策を進めていきたいと考えています。

8月のおたっしゃ教室

日頃の生活が楽になる運動を、皆さんで楽しくしてみませんか？
揖斐川町にお住まいの65歳以上の方であれば、どの公民館にもご参加いただけます。
皆さんのご参加をお待ちしております。

申込不要、参加無料

受付・血圧測定：9時30分～ 教室：10時～11時30分

公民館	部屋	日程	開催日
揖斐	1階 和室	第2火曜日	お休み
小島	1階 集会室	第4火曜日	8月28日
大和	2階 集会室	第1火曜日	8月7日
北方	1階 集会室	第3火曜日	8月21日
清水	1階 集会室	第4木曜日	8月23日
胄永	1階 ホール	第2木曜日	8月9日

※一部の公民館で、29年度と開催日程が異なっております。ご注意ください。
※公民館によって講師が異なります。

持ち物 運動のできる服装、上靴、水分、タオル、教室のファイル（お持ちの方）

【お問い合わせ】 揖斐川町地域包括支援センター TEL 23-1341



健幸ポイント
対象事業です！



認知症カフェ・失語症カフェ

～誰でも参加可能です。
気軽にお越しください～

誰でも参加できる憩いの場です。お茶をしながら交流したり、認知症や失語症に関わる専門家と情報交換したり、相談をすることもできます。

名 前		会 場	開催日時	電話番号
認知症カフェ	喫茶しずやま	グループホーム揖斐川げんき村 (揖斐川町志津山谷378)	8月15日(水) 10時～11時30分 13時30分～15時	21－3511
	喫茶 Chidori (チドリ)	特別養護老人ホームかりやど (揖斐川町黒田419-3)	8月22日(水) 14時～16時	22－5511
	カフェスペーススマイルデイズ	メディカルケアセンター I B (揖斐川町長良657-1)	8月22日(水) 13時～16時	22－0122
	ふらっとカフェ	JAいび川 清流の里 (揖斐川町三輪中新田2439-1)	8月17日(金) 13時30分～15時	21－3666
失語症カフェ (脳の損傷による言語障害の一つ)	8月19日(日) 13時30分～15時 ※事前に参加予約が必要			

※内容など詳細は各会場へお尋ねください。【お問い合わせ】 揖斐川町地域包括支援センター TEL 23-1341

自衛官等募集案内

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
防衛大学校	高卒（見込含） 21歳未満	推 薦	9月22日・23日
		総合選抜	9月5日～9月7日 1次 9月22日 2次 10月27日・28日
		一 般	9月5日～9月28日 1次 11月3日・4日 2次 12月11日～15日のうち1日
防衛医科大学校		医学科学生	9月5日～9月28日 1次 10月27日・28日 2次 12月12日～14日のうち1日
		看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	1次 10月20日 2次 12月1日・2日のうち1日
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満の者	男 子 女 子	年間を通じて 行っております。 第6回 9月21日～23日のうち1日

※1 受験資格の年齢は各種目とも平成31年4月1日現在です。
※2 平成31年3月高等学校卒業予定者の採用試験は、原則として平成30年9月17日以降に行います。
※3 お問い合わせ 「自衛隊岐阜地方協力本部 大垣地域事務所」
大垣市林町5-18光和ビル2階 TEL 0584-73-1150

ジカ熱・デング熱の運び屋

ヒトスジシマカの 発生源を叩け!

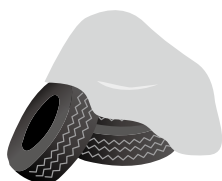


- 蚊の発生を減らすために、定期的に幼虫が発生しそうな周辺の水たまりの除去・清掃をしましょう!
- 下草を刈るなど、成虫が潜む場所をなくしましょう!

水たまり除去・清掃



植木鉢の皿



雨除けのブルーシートや
古タイヤに溜まった水たまり



雨ざらしの用具



屋外に放置された
空きビン・缶・ペットボトル

下草刈り



風通しの悪い やぶ・草むら

公園、学校、寺社、
空海港、駅などの施設を
管理されている方も
ご協力をお願いします!



詰まった排水溝

●なぜ対策が必要?

ジカ熱やデング熱は蚊を介して感染します。原因となるウイルスは、感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うときにウイルスを移し、感染を広げていきます。

●ジカ熱やデング熱に感染するとどうなる?

感染しても全ての人に症状が出るわけではありませんが、発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が1週間ほど出ます。また、ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子どもが生まれたり、デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化することがあります。



【ヒトスジシマカ】

背中に1本の白い線がある3～5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。
雑木林・竹林・藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100m程度です。

ジカ熱・デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のHPをご覧ください。

ジカ熱 厚生労働省 検索



デング熱 厚生労働省 検索



Information Room

町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

① 緑ヶ丘住宅 1戸

- ・住所 揖斐川町和田386
- ・建設年度 昭和60年度
- ・中層耐火構造3階建 3DK
- ・駐車場 1台
- ・家賃 16,400円
- ・その他 浴槽、風呂がまは入居者の持ち込みになります。

② 脛永駅前住宅 3戸

- ・住所 揖斐川町脛永642の1
- ・建設年度 平成24年度
- ・耐火構造5階建 3DK
- ・駐車場 2台
- ・家賃 26,600円

■敷金 家賃の3か月分

■入居条件

- ・現在同居、または同居しようとする親族(婚約者含む)があること。
- ・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。
- ・家賃の他に共益費(下水の使用料・共用部分の電気料など)、敷金が必要です。
- ・所得条件あり。

■募集期間

8月1日(水)～8月15日(水)
※土日祝日を除く

■入居予定日

平成30年9月下旬を予定

③ 島さつき(北方)住宅および谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町営住宅は、随時募集をしています。

※詳しくは窓口にてご相談ください。

【お問い合わせ】

揖斐川町役場建設課
TEL 22-22111(内線316)

児童扶養手当「現況届」提出のお知らせ

児童扶養手当は、ひとり親家庭などの生活の安定と自立のために、児童の母、父または父母に代わってその児童を養育する養育者に支給される手当です。

現在手当を受けている方および停止されている方は、毎年8月に「現況届」を提出してください。

8月初旬に現況届提出の案内をお送りします。役場子育て支援課または各振興事務所へ提出してください。この届出がないと、8月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

【お問い合わせ】

揖斐川町役場子育て支援課
TEL 22-22111(内線242)

特別児童扶養手当「所得状況届」提出のお知らせ

特別児童扶養手当は、身体または精神に障がいのあるお子さんの福祉増進を図ることを目的として、その児童の

保護者に対して支給される手当です。

現在手当を受けている方は、「所得状況届」を提出してください。

8月中旬に所得状況届提出の案内をお送りしますので、役場子育て支援課または各振興事務所へ提出してください。この届出がないと、8月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

【お問い合わせ】

揖斐川町役場子育て支援課
TEL 22-22111(内線242)

平成30年8月から

介護サービスを利用したときの負担割合が改正されます

介護サービスを利用する場合には、費用の一定割合を利用者の方に負担いただく必要があります。

この利用者負担割合について、これまで1割又は一定以上の所得のある方は2割としていましたが、平成30年8月から65歳以上の方(第一号被保険者)であって、本人の合計所得が220万円以上で、同じ世帯にいる65歳以上の方の「年金収入+その他の合計所得金額」が単身の場合340万円以上、二人以上世帯の場合463万円以上の方には、介護サービスを利用したときの費用の3割をご負担いただくこととなります。

要介護・要支援認定を受けている方は、揖斐広域連合から負担割合が記された証(負担割合証)が交付されます。ご自身の負担割合証の「利用者

負担の割合」(7月下旬発送予定)の欄で自分の負担割合を確認できます。

詳しくは、5月に配布した冊子「あなたと歩む介護保険」をご覧ください。か、左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

・揖斐川町役場 福祉課
TEL 22-22111(内線236)
・揖斐広域連合
TEL 23-0188

親子畜産物料理講習会 参加者募集

地元産の豚肉や鶏卵を使った料理講習会の参加者を募集します。ソーセージを手作りし、ホットドッグや卵スープを作ります。

【対象者】 揖斐郡内在住の小学生とその保護者(家族) 先着15組

(定員になりましたら、募集を締め切らせていただきます)

【日時】 8月28日(火)
10時～13時30分

【場所】 揖斐川町地域交流センター
はなもも 調理室

【参加費】 無料

【持ち物】 エプロン、三角巾、飲み物

【主催】 揖斐郡農業振興協議会

【申込み・お問い合わせ】

〒501-0603
揖斐川町上南方1-1
揖斐農林事務所 農業振興課
TEL 23-11111(内線412)
FAX 22-6725

屋外広告物講習会の開催

岐阜県および岐阜市では、屋外広告物の表示および屋外広告物を掲出する物件の設置に関し必要な知識を修得していただくことを目的として、下記のとおり講習会を開催いたします。

【実施日】 9月28日(金)

【会場】

岐阜市生涯学習センター
(ハートフルスクエアG)

2階大研修室

岐阜市橋本町1-10-23

TEL 058-268-1050

【講習時間】 9時30分～17時(予定)

(受付開始 9時)

【対象】

屋外広告物の表示および掲出物件の設置に関する業務に従事する者又は従事しようとする者、屋外広告物を表示又は掲出しようとする者

【申込方法】

受講申請書を左記へ郵送又は持参

・岐阜県広告美術業協同組合

(〒500-8154)

岐阜市木ノ下町5-21-1

・岐阜市まちづくり景観課

(〒500-8720)

岐阜市神田町1-11

岐阜市役所南庁舎1階

※受講申請書は、岐阜市まちづくり景観課のホームページ又は岐阜県広告美術業協同組合の窓口で入手可能。

【申込期間】

8月1日(水)～31日(金)

【当日消印有効】

【受講定員】

100名程度

(先着順、定員になり次第締切)

【受講料】

3,000円(講習課程の一部免除者は1,800円)

【使用テキスト】

当日会場で配布するテキスト

※「屋外広告の知識」(第4改訂版)は当日購入可能(希望者)

【お問い合わせ】

岐阜県広告美術業協同組合

TEL 058-245-4472

岐阜市まちづくり景観課

TEL 058-265-3985

夏の思い出づくりに ツリークライミング

ツリークライミングとは、専用の器具を使い、安全に楽しめる「木登り」です。夏の思い出に、ぜひご参加ください。

【開催日時】 9月9日(日)

1回目 10時30分～12時00分

2回目 13時00分～14時30分

3回目 14時45分～16時15分

※雨天時は中止。

【定員】 各回20人

※小学生以上の方が対象となります。中学生以下の方は保護者の承諾が必要です。

【集合場所】

水と森の学習館(揖斐川町鶴見)

※開催時刻の15分前までに受付をすませてください。

【環境協力金】 1人1,000円

【持ち物】 軍手、飲物、虫刺さの薬、虫よけ

【服装】 動きやすい服装、運動靴

【申込方法】 電話申込み(先着順)

※定員に達し次第、募集締め切り。

【申込期間】

8月1日(水)～8月31日(金)

9時～16時(月曜日を除く)

【申込み・お問い合わせ】

水源地域ビジョン推進事務所

TEL 52-0166



徳山湖でEポート体験!

「Eポート」とは、子どもから大人まで楽しめる10人乗りの大型ゴムボートです。日本一の総貯水容量を誇る徳山湖の湖面活用を目的に、「Eポート」の体験会を開催しますので、ぜひご参加ください。

【開催日】 8月26日(日) 少雨決行

※当日の天候および湖面の状況により中止する場合があります。

【開催場所】 徳山湖

【体験時間】

① 10時00分～11時30分

② 12時30分～14時00分

③ 14時30分～16時00分



【参加対象】 小学生以上の方

【定員】 各回32名

【環境協力金】

大人(高校生以上)

1,000円

小人(小・中学生)

500円

【集合場所・集合時間】 徳山会館(揖斐川町開田地内)

※出発時刻の30分前までに集合ください。

【服装】

濡れてもよい服・靴(水着可)、帽子・着替え・タオル・飲料水

【申込方法】

電話申込み(先着順)

※定員に達し次第、締め切ります

【申込期間】

7月26日(木)～8月10日(金)

9時～16時(月曜日を除く)

【申込み・お問い合わせ】

水源地域ビジョン推進事務所

TEL 52-0166

※休館日 毎週月曜日

※本事業は、(公財) 木曾三川水源地域対策基金の上下流交流事業助成金を受けて実施するものです。

ふじはしふるさと
夏まつり開催!

藤橋地域の夏の風物詩「ふじはしふるさと夏まつり」を開催します。
ぜひ遊びに来てください。

■実施日時 8月14日(火)
17時～21時

■会場 藤橋振興事務所 駐車場

■主な内容

○大道芸ステージ 17時30分～18時
19時～19時30分

出演者 バルーンパフォーマー
ミエル
ココロ

○盆踊り 18時30分～20時30分

○花火打上 20時30分～21時頃

■雨天時

・藤橋公民館にて実施します。

・花火のみ翌日順延

(8月15日20時から)

【お問い合わせ】

藤橋観光協会(藤橋振興事務所内)

TEL 5212111

福祉三施設合同夏祭り
地域の皆さまとのふれあい

特別養護老人ホーム尚和園、西濃サ
ンホーム、養護老人ホーム揖斐川尚和
園の福祉三施設が合同で、左記のと
おり夏祭りが開催されます。

ゲームなど模擬店も多数出店し、太
鼓や盆踊りを行いますので、皆さんの
ご来場をお待ちしております。

■日時 8月9日(木)

18時30分～20時30分

■会場 揖斐川尚和園前特設会場お

よび特養尚和園前

(揖斐川町清水77番地)

■駐車場 西濃サンホーム駐車場

■参加費 無料

※駐車スペースに限りがございますの
で、予めご了承ください。

※雨天等により中止させていただくこ
とがございます。

違反対象物公表制度のお知らせ

揖斐郡消防組合管内にある建物を利用しようとする者が、その建物の防火
安全性に関する情報を入手し、建物の
利用の判断ができるよう、消防署が把
握した「重大な消防法令違反」を公表
する制度が始まります。

○公表の対象となる建物

飲食店・百貨店・ホテル等の不特定
多数の方が利用する建物や病院・老人
ホーム等の避難が困難な方が利用する
建物。

○重大な消防法令違反とは

屋内消火栓設備・スプリンクラー設
備・自動火災報知設備が設置されてい
ないもの。

○公表の方法・内容

揖斐郡消防組合のホームページに、
対象物の名称・所在地・違反の内容を
掲載します。

○公表制度の施行日

平成31年4月1日

揖斐郡消防組合のホームページに公
表制度に関する記事を掲載しています。

【お問い合わせ】

揖斐郡消防組合消防本部予防課

TEL 3212553

甲種防火管理新規講習の開催

消防法では、学校、工場、店舗等の
不特定多数の人が出入りし、勤務する
事業所には、「防火管理者」を置く義
務が定められています。

消防本部では、次により甲種防火管理
者資格を取得する講習会を開催します。

■日時 (2日間受講)

①10月18日(木) 9時～16時30分

②10月19日(金) 9時～15時30分

■場所 揖斐郡消防組合消防本部
三階研修室

■受講料 無料

ただしテキスト代として4,000
円が必要となります。

■申込期間

9月3日(月)～9月28日(金)

【お問い合わせ】

揖斐郡消防組合消防本部予防課

TEL 3212553

新社会人の皆さんボランティアに参加しませんか。

献血はひとりでもできるボランティアです。

日時: 8月22日(水) 9:00～16:30
場所: 揖斐川保健センター
献血車2台用意しております。
※粗品進呈します。

ご協力をお願いいたします



54 We Serve
揖斐川ライオンズクラブ
事務局 TEL: 0585-22-1105

肺がん検診を受けませんか?

1年に1回は受けましょう!

<対象者> 揖斐川町に住所を有する40歳以上の方

★65歳以上の方で肺がん検診を受ける方は、結核健診を受ける必要はありません。

<日程>

日にち	時間	検診会場	検診内容(費用)
10月29日(月)	14:45～15:15	谷汲保健センター	胸部レントゲン検査 200円 *問診において、必要と判断された方のみ、 喀痰検査実施 500円 (喀痰検査料は、喀痰提出時に徴収します。)
10月30日(火)	15:15～16:45	揖斐川保健センター	
11月14日(水)	14:00～15:30		
11月26日(月)	13:30～15:00		

揖斐川保健センターへお申込みください。案内用紙、問診票を郵送します。

【申込み】 揖斐川保健センター ☎23-1511

お仕事の受付
お困りのことがございましたら、まずはお電話にてご相談ください。お見積りは無料です。

Information Room

シルバー人材センターからのお知らせ



やまもと ともえ さん
95歳(胫永)



つばい かづみ さん
95歳(清水)

この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いが贈られました。これからもお元気で長生きをしてください。

6月の
長寿さん



(仕事例)

- ・畑仕事 ・草刈り、草取り
- ・簡単な大工仕事 ・家具の解体
- ・家事援助(家の掃除、食事作り等)
- ・病院等の付き添い
- ・障子、襖張り ・宛名、賞状書き
- ・軽作業 ・社内清掃
- ・昔のビデオや8ミリをDVD化等

■会員募集

シルバー会員を募集しています。現在、ご依頼の仕事に対応できる会員が不足しております。次の条件を満たされる方は入会できますので、お気軽に事業および入会説明会にご参加ください。

- ・揖斐川町内にお住まいの、60歳以上で健康で働く意欲のある方。
- ・センターが実施する説明会を受け、その趣旨に賛同いただける方。
- ・所定の入会申込書を提出し、会費を納入された方。

◎説明会

日 時 8月7日(火)、21日(火)
10時開始

■場 所

(約一時間半かかります)
揖斐川町福祉総合支援センター 二階 会議室

【お問い合わせ】

揖斐川町シルバー人材センター
TEL 23-0907



揖斐川町民特別講座のご案内

講座内容：明るい地域は心の健康から～未来につなぐ心の和～

講 師：岡崎 勝彦 氏

海津市社会福祉協議会 海津市くらしサポートセンター長
(精神保健福祉士)

日 時：8月7日(火)

受 付 … 13時00分～13時30分

講 演 … 13時45分～15時15分

お知らせ … 15時15分～15時30分

場 所：揖斐川町役場 3階 防災対策室

☆揖斐川町保健推進員の研修会を兼ねて実施いたします。

☆参加ご希望の方は、下記までお申込みください。

【お問い合わせ・申込み】

揖斐川保健センター TEL 23-1511



点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

驚異の超絶技巧！ 明治工芸から現代アートへ

近年、注目度が高まっている明治期の工芸。見る人を魅了する精緻な明治工芸の逸品に加え、その精神を受け継ぐ現代作家の作品を紹介します。牙彫、自在、陶磁、漆工、金工など、古今の驚くべき超絶技巧が時空を超えて対峙する様をご覧ください。



【牙彫】安藤緑山(胡瓜)明治—大正時代

- ◆と き / 8月26日(日)まで
- ◆開館時間 / 10:00~18:00(最終入館17:30)
- ◆と ころ / 県現代陶芸美術館(多治見市東町4-2-5)
- ◆料 金 / 一般900円、大学生700円、高校生以下無料
- ◆問 / 県現代陶芸美術館 ☎0572(28)3100

岐阜県現代陶芸美術館

検索

●県の人口
2,001,654人(424人増)
男/970,185人(397人増)
女/1,031,469人(27人増)
※平成30年5月1日現在 ※()内は前月との比較
最新の情報は、県庁統計課ホームページをご覧ください。

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」
放送中

(放送日)木曜 18:53~18:57
(再放送)火曜 21:54~21:58

Facebook「清流の国ぎふ」
ミナモトよりで情報発信中!!

岐阜県 ミナモトより

検索

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も配信中!

d ボタンを押して
地元情報をゲット!



「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル」を開催します!

子どもや高齢者、障がいのある方もない方も、県民すべてがレクリエーションに触れることができる「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル」を開催します。9月29日(土)には、岐阜メモリアルセンターで総合開会式を実施。9月から10月を中心に、県内全域で種目大会と各市町村の協賛イベントが開催されます。レク体験コーナーなど、その場で誰でも参加可能なイベントも多数ありますので、お気軽にご参加ください。



「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル2017」の様子
(左:総合開会式、右:ユニカール)



- ◆と き / ①総合開会式:9月29日(土)
ところ/岐阜メモリアルセンター(岐阜市長良福光大野2675-28)
②種目大会・市町村協賛イベント:9月~10月を中心に開催
※詳しくはウェブサイトを確認してください
- ◆料 金 / 無料(一部イベントは要参加料)
- ◆問 / 県庁ねんりんピック推進事務局 ☎058(272)1882

ぎふ清流レクリエーションフェスティバル

検索

情報ボックス

案 内 川を安全に楽しむために

釣りやキャンプ、水泳を楽しむなど、川は楽しい場所ですが、ときに危険な場所になります。

- 岸から見ると穏やかな場所でも、「急な流れの変化」や「川底へ強く引き込まれる流れ」により、危険な場所があります。川に入るときは、ライフジャケットをきちんと着用しましょう。
- 川での水難事故を防ぐためにも、川に遊びに行くときは、天候や川の状況に注意してください。
- 問/県庁河川課 ☎058(272)8603

募 集 平成30年度岐阜県公立高等学校等奨学給付金を募集します

市町村民税所得割額が非課税である世帯を対象とした授業料以外の教育費を支援する返済不要の給付型奨学金です。

- 申込方法/通学する学校にて申請
※保護者が県外在住の場合は、お住まいの都道府県へ直接申請してください
- 申込期限/9月中旬※学校ごとに異なりますので、通学する学校へお問い合わせください
- 問/県庁教育財務課 ☎058(272)8734

岐阜県奨学給付金

検索

募 集 「第23回長良川ふれあいマラソン大会」参加者を募集します

障がいのある方もない方も参加できる「長良川ふれあいマラソン大会」を開催します。

- とき/10月7日(日)9:00~14:30
(選手受付は7:30開始予定)
- ところ/木曽三川公園特設会場(海津市)
- 定員/800人程度(先着順)
- 料金/1人1,500円(選手および伴走者)
- 申込方法/ウェブサイト、郵送、持参
※詳しくはウェブサイトを確認してください
- 申込期限/8月31日(金)消印有効
- 申込先・問/長良川ふれあいマラソン大会実行委員会 ☎058(273)1111 (内線2541)

岐阜県障害者スポーツ協会

検索

案 内 ジンチャレ! 「合同企業説明会」を開催します

県総合人材チャレンジセンターでは、県内のモノづくりの実力派企業をはじめ、採用に積極的な企業が参加する「合同企業説明会」を開催します。県内企業への就職や転職を希望する方はぜひご参加ください。

- とき/8月17日(金)13:00~16:00
- ところ/じゅうろくプラザ(岐阜市)
- 料金/無料
- 申込/不要
- 問/県総合人材チャレンジセンター(ジンチャレ!) ☎058(278)1149

ジンチャレ

検索

案 内 拉致問題啓発舞台劇 「めぐみへの誓い—奪還—」 多治見市公演を開催します

中学一年生だった横田めぐみさんが新潟の海岸で拉致された当時から、現在にいたる拉致問題の経緯、めぐみさんや田口八重子さんたち拉致被害者の北朝鮮での生活等を描いた舞台劇です。

- とき/9月6日(木)13:30~16:00
- ところ/パロ文化ホール(多治見市)
- 定員/800人(先着順)
- 申込方法/往復はがき、FAX、メール
- 料金/無料
- 問/県庁地域福祉課 ☎058(272)8264

募 集 関ヶ原をテーマに 写真と絵画を募集します

「天下分け目の地 関ヶ原」の魅力を全国に発信するため、関ヶ原の写真と絵画のコンテストを開催します。

- ①「私の関ヶ原」写真コンテスト2018春・夏
●内容/春または夏を感じさせる関ヶ原の写真
- 応募/8月30日(木)~9月13日(木)
- ②「ぼくの わたしの 関ヶ原」写生コンテスト2018【夏休みの作品募集】
●内容/夏の関ヶ原の風景を描いた絵画
- 応募/学校を通じてご応募ください
- 問(①②共通)/県関ヶ原コンテスト運営事務局 ☎058(215)1981
※詳しくはウェブサイトを確認してください

私の関ヶ原 コンテスト

検索

窓口だより

平成30年 6 月届出分



出生

お誕生おめでとう

Birth

地 区	赤 ち ゃ ん	お父さん	お母さん
極 楽 寺	橋 本 琉 聖	知 久	美加子
南 方	小 森 温 遥	慎 也	良 美
下 町	野 田 彩 禾	英 司	貴 代
下 町	飯 沼 悠 成	雄 人	菜 美
市 場	新 川 愛 乃	隼 司	早 貴
和 田	林 璃 空	建 輔	真奈美
谷 汲 徳 積	横 田 ほたる	貴 志	理 恵



死亡

おくやみ申し上げます

Okuyami

地 区	氏 名	年 齢
北 方 3 区	河 瀬 清	89
極 楽 寺	武 藤 さとゑ	94
下 町	林 英 雄	80
下 岡 島	林 と み	89
上 岡 島	細 野 貴 子	75
長 良	大 野 俊 則	72
中 村	松 田 繁	81
谷 汲 深 坂	内 藤 肇	92
谷 汲 大 洞	竹 中 勝 彦	85
谷 汲 名 礼	堀 剛一郎	89
谷 汲 徳 積	高 橋 敏 雄	89
谷 汲 岐 礼	正 村 さかゑ	90
春日小宮神	藤 原 てるを	92
檜 原	鳥 井 平 二	90



人口

Population

	人口 (対前月比)	男	女	世帯数 (対前月比)
合 計	21,458 (- 19)	10,310	11,148	8,008 (1)
揖斐川地域	16,008 (7)	7,727	8,281	5,700 (9)
谷 汲 地 域	3,009 (- 18)	1,436	1,573	1,107 (- 7)
春 日 地 域	950 (- 1)	461	489	464 (- 1)
久 瀬 地 域	893 (- 2)	409	484	387 (0)
藤 橋 地 域	234 (- 4)	119	115	148 (0)
坂 内 地 域	364 (- 1)	158	206	202 (0)

出生 9 人 / 死亡 24 人 / 転入等 31 人 / 転出等 / 35 人
(平成 30 年 7 月 1 日現在)

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出してください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に來られた方の本人確認を行っています。(詳細は町のホームページに掲載)

8 月の主な行事

- 4日(土) いびがわの祭り ありがとう花火
- 14日(火) ふじはしふるさと夏まつり
- 17日(金) 谷汲山お十七夜コンサート
- 19日(日) 伝統芸能フェスティバル

納期限のお知らせ

- 8月31日(金) 町(県) 民 税 2期分
- 国民健康保険税 4期分
- 後期高齢者医療保険料 2期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。
また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

- ※町税などの納付は安全で便利な口座振替で
- ※コンビニでも納付できます
- ※家屋を取り壊したら届出をお忘れなく

い
ろ
ど
り
に
想
い
を
の
せ
て。

8
/ 4 SAT
土

午後 7 時 30 分

▶ 8 時 30 分

無料駐車場 約1000台

荒天順延 順延の場合は翌日5日(日)

揖斐川町内 揖斐川河川敷
(前島橋上流)

い
び
が
わ
の
祭
り

あ
り
が
う
花
火

FIREWORKS FESTIVAL IBIGAWA

地元商工会によるバザー等
朝から町内各所で同時開催中！

IBIGAWA SNS PROJECT

ハッシュタグ「#ありがとう花火2018」で
揖斐川から「ありがとう」を届けよう。

主催：いびがわの祭り実行委員会 揖斐川観光協会 TEL:0585-22-2111

揖斐川観光情報



【発行】揖斐川町 【編集】企画部政策広報課

〒501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地 TEL 0585-22-2111 FAX 0585-22-4496 URL <http://www.town.ibigawa.lg.jp/>